

企業・団体の皆様へ

叡啓大学 Co-creation Fund ー未来を創る人材育成へのご参画のお願い

令和8年9月
広島県公立大学法人 叡啓大学

未来を創る人材育成への参画のお願い

社会課題はますます複雑・多様化し、従来の専門知識を蓄積する大学教育の延長線上では解決策を見いだすことが難しい時代となっています。こうした時代に求められているのは、知識を備えるだけでなく、それらを活用し、多様な人々と協働しながら課題に向き合い、社会に新たな価値を創造できる人材です。

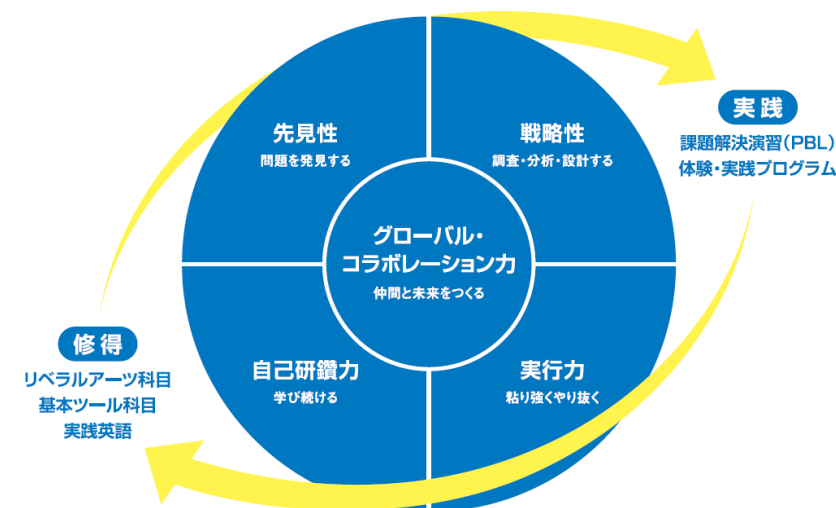
こうした人材を育成するため、叡啓大学は、専門的な学びを深める従来型の大学と異なる「新たな教育モデル」を実践する大学として、令和3年4月に開学しました。文理を横断する幅広い知識や語学、AI、ICT等のスキルの修得にとどまらず、それを実践の中で活用することで、新たな価値を生み出す力（5つのコンピテンシー）を養うことを目指しています。

学生たちは、企業や地域社会のステークホルダーとの連携のもと、実社会の課題に向き合いながら学びを深めています。多様な価値観に触れ、自ら考え行動する経験を積み重ねることで、課題解決力や実践力を磨いています。

是非、この叡啓大学の挑戦にご参加いただき、本学の教育活動へのご支援を通じて、次代を担い、新たな時代を切り拓く人材の育成にお力添えください。 貴社のご支援は、学生たちの学びを後押しすることに留まらず、学生との接点を築き、企業理念や社会貢献への姿勢を示す貴重な機会となります。

本学が挑む「より良い社会と未来を創る人材の育成」にご参画をお願いいたします。

叡啓大学で育む5つのコンピテンシー



ご支援（寄附）のお願い

叡啓大学が取り組む「より良い社会と未来を創る人材の育成」は、**未来への投資**です。
 私たちのパートナーとして、皆様の温かいご支援をお願いします。

学生への支援

年1回の活動報告会・学生交流会で、学生の成長をご報告します

企業冠奨学金



1口 60万円

学生1名あたり・年額

学生の夢の実現や活動を支援し、成長・活躍を後押しします。

貴社にとって

奨学金の名称（冠名）を通じ、貴社による修学支援の取り組みを学内外へ継続的にPRできます。

対象：すべての学生

使途：学費・生活費等

+ 短期インターンシップの設定可

学生プロジェクト支援



1口 100万円

1プロジェクトあたり・最大

学生が自ら立ち上げた社会課題解決プロジェクトを支援し、企業家精神の涵養を図ります。

貴社にとって

社会課題に挑む次世代への支援として、貴社独自のSDGs・CSR活動を広くPRできます。

対象：社会課題解決に挑む学生

使途：調査・現地活動費等

海外体験・実践プログラム奨学金



1口 50万円

学生1名あたり・最大

学生が希望する国・地域での留学や海外企業等インターンシップ等を後押しします。

貴社にとって

国際的な視野を持つ次世代への支援として、貴社独自のSDGs・CSR活動を広くPRできます。

対象：本プログラムに参加の学生

使途：渡航費・滞在費等

大学への支援

中期ビジョン実現支援



1口 20万円～

金額はご希望に応じて

叡啓大学の発展計画「中期ビジョン」の取組に活用し、大学が目指す、高等教育の「新たな教育モデル」の実践を加速させます。

貴社にとって

次世代の人材育成基盤づくりへの参画として、貴社の教育支援・社会貢献をPRできます。

対象：大学の教育・研究活動全般

使途：ご相談のうえ決定

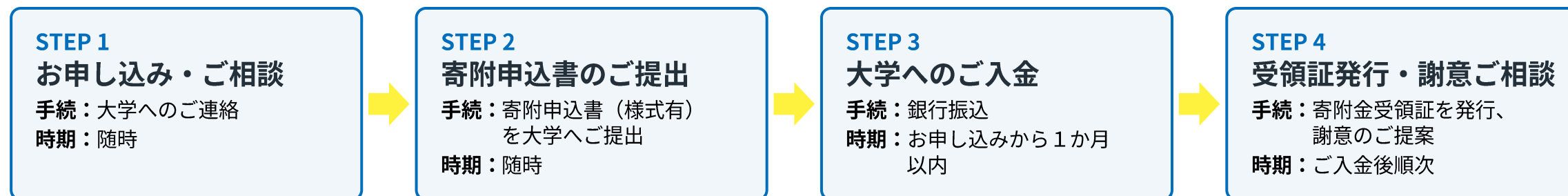
※ 複数口でのご支援や、複数メニューを組み合わせたご支援も承ります。対象学生はいずれも留学生を含み、対象学生の要件・選考方法などは、大学の基準に基づきます。

※ 学生との接点は、企業と学生の相互理解を深める機会としてご活用いただくものです。学生の採用・斡旋を目的とするものではありません。

ご支援（寄附）の申込手順とスケジュール

お申し込みからご入金までのお手続きと、ご支援いただいた後に企業の皆様とかかわる場面は次のとおりです。

① お申し込みからご入金・謝意のご提案まで（お手続きの流れ）



② ご支援（寄附）いただいた後の1年間（企業の皆様と学生とのかかわり）



※ 選考は上期・下期の年2回、①企業冠奨学金・②学生プロジェクト支援・③海外体験・実践プログラム奨学金の各メニューで行います。

※ 学生の活動期間や内容は、プログラム・学生により異なります（留学は8月から翌年5月頃など年度をまたぐ場合があります）。報告会・交流会は、いずれのプログラムも2月の開催を予定しています。

※ 学生との接点は、企業と学生の相互理解を深める機会としてご活用いただくものです。学生の採用・斡旋を目的とするものではありません。

ご支援（寄附）に対する謝意

皆様のご支援（寄附）への感謝を込めて、各年度のご寄附額に応じて、以下の特典をご用意しています。

区分・ご寄附額	Diamond 300万円～	Platinum 100万円～	Gold 50万円～	Silver 20万円～
Webサイトに企業名掲載	○	○	○	○
感謝状	○	○	○	○
大学・学生との交流会*1	○	○	○	○
学生によるワークショップ開催*2	○	○	○	—
学内芳名盤作成	○	○	—	—
教員によるリカレントセミナー*3	○	—	—	—
感謝状の授与式	○	—	—	—

※1 企業等と本学教職員、奨学金を受給する学生を集めた交流会

※2 企業からの要望に応じて、本学学生の意見を聞くワークショップ

※3 企業からの要望に応じて、本学教員が企業向けに講演等

ご寄附に伴う税制上の優遇措置

広島県内に本社を置く企業の皆様は、大学への直接寄附（指定寄附金）により、ご負担を抑えながら学生を支援いただけます。
広島県外に本社を置く企業の皆様は、「企業版ふるさと納税」もご活用いただけます。

● 県内企業の皆様：大学への直接寄附（指定寄附金）



ご寄附額 100% の内訳（目安）



（例）100万円の寄附 → 約30万円が軽減され、実質ご負担は約70万円

● 県外企業の皆様：企業版ふるさと納税



（例）100万円の寄附 → 最大約90万円が軽減され、実質ご負担は約10万円

主な要件等：本社（本店）が広島県外であること／1回10万円以上のご寄附／寄附の代償としての経済的利益を受けないこと／適用期限は令和9年度末まで

出典：文部科学省「寄附金関係の税制について」／国税庁タックスアンサー（No.5281 ほか）／内閣府「企業版ふるさと納税」ポータルサイト

※ 上記の軽減割合は目安です。実際の軽減額は各社の資本金・所得・実効法人税率等により異なります。

※ 適用にあたっては、必ず貴社の顧問税理士・所轄税務署等にご確認ください。

ご支援（寄附）企業様のご紹介と実績

本学Webサイトでのご紹介に加え、学生との交流会・活動報告会等を通じて、学生と継続的な接点を持っています。

① 本学Webサイトでのご紹介（特設ページを作成）

掲載内容：貴社のロゴ・メッセージ・Webサイトリンク等

掲載先：本学Webサイト、学生用ポータルサイト

そのほか：貴社パンフレット等の学内設置も可能です。

※ 大学Webサイト掲載イメージ



② 寄附受入の実績

一般社団法人内外いくえい会 様

内外工業株式会社の創業理念を受け継ぎ、次代を担う人材の育成支援に尽力される団体様より、叡啓大学へご寄附を賜りました。

2024年10月18日 感謝状を贈呈

